

「令和6年度 道路整備効果検証業務委託」
に関するプロポーザルに係る提案評価基準

1 基本的評価事項

表1 基本評価事項

評価項目		評価の着目点	配点		
業務実施体制	①市内企業の参加	市内企業かどうか。 (共同企業体の場合、市内企業の構成員数の割合)	30	120	
	管理技術者	②実績内容	同種・類似業務 ^(注) において、実績があるか。		20
	照査技術者	③実績内容	同種・類似業務 ^(注) において、実績があるか。		20
	担当技術者	④実績内容	同種・類似業務 ^(注) において、実績があるか。		20
	⑤業務実施体制		業務を効率的・効果的に遂行するための実施体制が組まれているか。		30
提案内容等	⑥業務に対する考え方の妥当性	・業務内容を理解・把握し、作業内容や実施方針が整理されている。 ・業務を進める上での課題・検討事項が整理されている。	60	240	
	⑦実現性	・具体的で実現性の高い提案であるか。 ・検証までのプロセスが明確に示されているか。	60		
	⑧将来性	・今後の横浜市における評価枠組みと、なり得る提案か。 ・本市の取組状況を把握した、将来を見据えた提案となっているか。	60		
	⑨地域性の理解度	横浜市の地域性を理解し考慮した提案であるか。	60		
ヒアリング	⑩取組意欲	企業・担当者の取組意欲があるか。	30	120	
	⑪理解度	業務の内容を的確に把握・理解しているか	60		
	⑫資料作成能力	説明内容が整理され、わかりやすい資料が作成されているか。	30		
企業としての取組	⑬～⑰ ワークライフバランスに関する取組、障害者雇用に関する取組、健康経営に関する取組	次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画が策定されているか。	4	24	
		女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画が策定されているか。	4		
		次世代育成支援対策推進法による認定の取得（くるみんマーク）、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定の取得、又は、よこはまグッドバランス賞の認定の取得がされているか。	4		
		青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得がされているか。	4		
		障害者雇用促進法に基づく法定雇用率2.3%を達成しているか。	4		
		健康経営銘柄、健康経営優良法人（大規模法人・中小規模法人）の取得、又は、横浜健康経営認証のAAAクラス若しくはAAクラスの認証がされているか。	4		
評価の合計(504点満点)					

2 評価方法

(1) 「業務実施体制」に関する評価 (①～⑤)

ア ①市内企業の参加

(応募者のうち、市内企業の数) / (応募者を構成する企業の数) に配点 20 点を乗じ、小数点第一を四捨五入した値を評価点とする。

例えば、4 者の構成員から成る共同企業体の場合において、3 者が市内中小企業の場合、 $3/4 \times 30 = 22.5$ となり、評価点 23 点とする。

イ ②から⑤の各評価項目については、A、B、C の 3 段階評価を行う。

3 段階評価は、A=5/5、B=3/5、C=0/5 とし、各項目の配点に乗じる。

例えば、②の場合、評価が A であれば、 $20 \times 5/5 = 20$ 点

評価が B であれば、 $20 \times 3/5 = 12$ 点

評価が C であれば、 $20 \times 0/5 = 0$ 点

(2) 「提案内容等」、「ヒアリング」に関する評価 (⑥～⑫)

各評価項目については、A、B、C、D、E の 5 段階評価を行う。

5 段階評価は、A=5/5、B=4/5、C=3/5、D=2/5、E=0/5 とし、各項目の配点に乗じる。

例えば、⑥の場合、評価が A であれば、 $60 \times 5/5 = 60$ 点

評価が B であれば、 $60 \times 4/5 = 48$ 点

評価が C であれば、 $60 \times 3/5 = 36$ 点

評価が D であれば、 $60 \times 2/5 = 24$ 点

評価が E であれば、 $60 \times 0/5 = 0$ 点

(3) 「企業としての取組」に関する評価 (⑬～⑱)

各評価項目については、A、C の 2 段階評価を行う。

2 段階評価は、A=5/5、C=0/5 とし、各項目の配点に乗じる。

例えば、⑬の場合、評価が A であれば、 $4 \times 5/5 = 4$ 点

評価が C であれば、 $4 \times 0/5 = 0$ 点

(4) 評価結果

評価点の合計は満点で 504 点とする。

(5) E 評価のあるものは原則として選定しない。

(6) 各評価項目の評価の視点は表 2 のとおり。

表2 評価の視点

評価項目		評価の着目点					
		A	B	C	D	E	
業務実施体制	①市内企業の参加	(応募者のうち、市内中小企業の数) / (応募者を構成する企業の数) ×配点30点(小数点第一位四捨五入)					
	管理技術者	②実績内容	本業務に生かすことができる業務実績が十分ある。		本業務に生かすことができる業務実績がある。		本業務に生かせられると考えられる業務実績がない。
	照査技術者	③実績内容	本業務に生かすことができる業務実績が十分ある。		本業務に生かすことができる業務実績がある。		本業務に生かせられると考えられる業務実績がない。
	担当技術者	④実績内容	本業務に生かすことができる業務実績が十分ある。		本業務に生かすことができる業務実績がある。		本業務に生かせられると考えられる業務実績がない。
	⑤業務実施体制		整っている。		どちらとも言えない。		整っていない。
提案内容等	⑥業務に対する考え方の妥当性		的確に理解している。	理解している。	どちらとも言えない。	あまり理解していない。	理解していない。
	⑦実現性		実現性が高い。	実現性がある。	どちらとも言えない。	実現性が低い。	実現性がない。
	⑧将来性		十分に考えられている。	考えられている。	どちらとも言えない。	あまり考えられていない。	考えられていない。
	⑨地域性の理解度		的確に理解している。	理解している。	どちらとも言えない。	あまり理解していない。	理解していない。
ヒアリング	⑩取組意欲		強い意欲が認められる。	意欲が認められる。	どちらとも言えない。	あまり意欲が認められない。	意欲が認められない。
	⑪理解度		特に優れている。	優れている。	どちらとも言えない。	あまり妥当ではない。	妥当ではない。
	⑫資料作成能力		特に優れている。	優れている。	どちらとも言えない。	あまり妥当ではない。	妥当ではない。
企業としての取組	⑬～⑰ ワークライフバランスに関する取組等 [各項目について1つ満たすごとに加点する。]		表1の「評価の着目点」に記載した項目を満たしている。		表1の「評価の着目点」に記載した項目を満たしていない。		